



ダムニュース

[法人名] 一般財団法人 ダム技術センター
[郵便番号] 〒110-0008
[住所] 東京都台東区池之端日殖ビル 2F
[電話] 03-5815-4161 [FAX] 03-5815-4162
[Web サイト] <http://www.jdec.or.jp/>
[電子メール] damnews@jdec.or.jp

この号の内容

- 1 西目屋村民文化祭を実施
- 2 第33回「ダムフォトコンテスト」審査結果
- 3 第34回「ダムフォトコンテスト」応募要領
- 4 Dam news 投稿記事募集
- 5 図書販売



西目屋村民文化祭を実施



▲関西目屋村長の挨拶です！



▲東目屋中学校吹奏楽部の演奏。上手だったよ！



▲津軽ダム展示コーナー！熱心にパネルを見ています。



▲“煙体験ハウス”も賑わっていました！



▲婦人会の皆さんも張り切っています！



▲作品展示コーナーでは力作がいっぱい！



国土交通省が管理する一級河川岩木川水系岩木川上流に位置する“津軽ダム”が所在する、青森県中津軽郡西目屋村の中央公民館において、平成30年11月18日（日）に第48回西目屋村民文化祭が開催されました。

今年の村民文化祭は、『努力と絆あふれるスマイル』というテーマで芸能発表、学習展、売店、食堂、作品展示と盛り沢山の内容で行われ、岩木川ダム統合管理事務所では、学習展に津軽ダムコーナーを設置し、“津軽ダムパネル展”を出展しました。学習展には、他にも弘前消防事務組合、社会福祉協議会が防災関連の体験コーナー等で参加していました。

芸能発表では、保育園児、小学生、中学生、大学生などが出演し、この日の為に練習した成果を發揮していました。売店・食堂は、連合婦人会の皆さんが運営。作品展示には、保育園児、小・中学生のほか老人クラブ、一般村民の方々が出品するなど西目屋村をあげてのすばらしい“文化祭”という印象でした。特に人気だったのは、梯子車体験搭乗、煙体験ハウスなどの体験イベントで、会場は大人から子供まで一日中、楽しい笑い声で溢れていました。

また、今回、青森県埋蔵文化財調査センター総括主幹である齋藤岳氏による津軽ダム建設に伴って発掘された遺跡について『たから 掘り出される～西目屋村の遺跡群から～』というテーマで特別講演が実施され、聴講された方々は、古に思いをはせ感慨深げな様子でした。

今年は、西目屋村にかかわる“白神山地世界自然遺産登録25周年・岩木川改修100周年・白神山地ビジターセンター開館20周年”という節目の年が重なり、心なしかこの西目屋村民文化祭も例年にもまして初冬の寒空にも負けない盛り上がりを見せているように感じました。

(東北地方整備局 岩木川ダム統合管理事務所)

“特別講演会”の様子

津軽ダムイメージキャラクター
バックラー君

津軽白神湖
Tsugaru-Shirakami-Lake

第33回 ダムフォトコンテスト審査結果

一般財団法人ダム技術センターが「ダム」をテーマに、第33回「ダムフォトコンテスト」が開催されました。

コンテストには、全国各地の100名の方から総数272点もの多くのご応募をいただき、厳正な審査の結果、13名の方が入賞されました。

<最優秀賞>



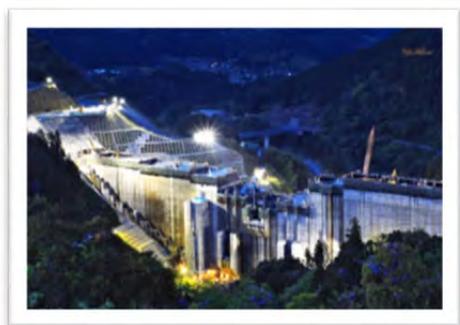
山形県 月山ダム
佐竹 吉廣 様

<審査員特別賞>



岡山県 苫田ダム
小南 宣広 様

<優秀賞>



山口県 平瀬ダム
田村 武彦 様



沖縄県 長浜ダム
おおきゆうこう 様



青森県 津軽ダム
溝江 信子 様

<佳作>



新潟県 破間川ダム
金井 光寿 様



宮城県 大倉ダム
熊谷 利昭 様



滋賀県 青土ダム
安井 潤 様



高知県 早明浦ダム
三木 雅也 様



山形県 長井ダム
八木 英雄 様



長野県 浅川ダム
増田 恵 様



福岡県 伊良原ダム
山下 貴士 様



山梨県 深城ダム
星野 郁男 様

第34回「ダムフォトコンテスト」応募要領

1. 「ダム」をテーマにした写真で、ダム堤体もしくは関連構造物が写っているものが対象です。ダムの工事中、完成を問いません。**ただし、砂防ダムは除きます。**
2. 写真は、1月から12月までの月毎の季節感（桜、紅葉、雪景色等）のあるものをお願いします。
3. 写真の場合は六切または六切判または四切判（ワイド四切可）のカラープリント（光沢紙）でご応募ください。
4. デジタル画像（600万画素以上）の場合はA4版カラープリント（光沢紙）でご応募ください。なおコンピュータにて画像処理されたものは応募できません。
5. 連続写真、組写真、日付の入っているものは応募できません。

◆ 【応募資格】

制限はありません。

◆ 【応募票】

下記①～⑤を明記した応募票（様式任意）を作品の裏面に必ず貼り付けて下さい。

- ①氏名・自宅住所・郵便番号・電話番号・職業
- ②ダム名及び所在地
- ③写真について簡単なコメント
- ④撮影年月日
- ⑤応募動機（ポスター、チラシ、ホームページ、ダムイベント、知人からの紹介等）

◆ 【応募作品数】

1人5作品までとします。

◆ 【締め切り】

2019年9月30日（月）消印有効

◆ 【応募作品】

原則として返却いたしません。

◆ 【データ・フィルムの提出】

入賞作品については、ご通知後JPEGデータまたはネガフィルム・ポジフィルムをご送付願います。

◆ 【応募作品の帰属】

応募作品は応募者本人が撮影し、すべての著作権を有しているもので、過去未発表のものに限ります。応募作品の著作権及びその他の関係する権利は（一財）ダム技術センターに無償で移転、帰属し、当センターが無償で広報等（フォトコンテストポスター（リーフ含む）、機関誌「ダム技術」の表紙、ホームページ等）に使用することがありますので、あらかじめご了承ください。

◆ 【肖像権】

被写体に人物が入る場合は、本人の承諾を得た上でご応募ください。肖像権侵害等の責任は当社は負いません。万一、応募作品について、第三者と紛争が生じた場合は、応募者ご自身の責任と費用負担によって解決するものとします。

◆ 【入選作品】

①応募作品のうち、概ね13作品[ダム技術表紙及びカレンダー1月～12月(ダウンロード用)12枚と、次年度応募用ポスター1枚]を入選作品として選考します。

◎最優秀賞（1点）○審査員特別賞（1点）▲優秀賞（3点）★佳作（8点）

②審査は（一財）ダム技術センターが依頼する審査員により行います。

③入選の方には11月下旬頃、本人に直接連絡するほか、「（一財）ダム技術センターホームページ」及び「ダムニュース」2020(平成32)年1月号にて発表します（第33回ダムフォトコンテスト入賞作品は、ホームページで紹介しています）

◆ 【賞品】

入選者には賞品を贈呈します。（最優秀賞受賞者には、30,000円相当賞品贈呈）。

【問い合わせ先】

[法人名] 一般財団法人 ダム技術センター ダムフォトコンテスト事務局

[郵便番号] 〒110-0008

[住所] 東京都台東区池之端 2-9-7 池之端日殖ビル 2F

[担当者] 澤田 裕治

[電話] 03-5815-4161 [FAX] 03-5815-4162

[Web サイト] <http://www.jdec.or.jp/>

Dam news 投稿記事募集

『ダムニュース』編集事務局では、下記のようなあらゆる情報・話題を広く募集しております。

内容等につきましては特に問いませんので、下記を参照の上、積極的にご投稿くださいますようお願い申し上げます。

1. イベントの開催通知・報告（水の週間、サマーカーニバル、花火大会、コンサート等）
2. 小学生等によるダム見学会についての報告（絵・感想文等）
3. ダム所在地等における伝統的な行事の紹介（祭り等）
4. ダム事業に関するPR活動の紹介（パンフレット、ポスター等）
5. ダム周辺の自然紹介
6. ダム周辺の観光レクリエーション活動の紹介（スポーツ大会等）
7. 研究会・講演会・シンポジウムの開催（通知・報告）
8. 水害・地震等報告
9. ダム資料館・交流館等の紹介

なお、ご不明な点及び執筆にあたっての要領等につきましては、下記担当までご連絡ください。

※ダムニュースの配信先変更や配信停止などのご希望がありましたら、ダムニュース編集事務局までご連絡をお願い致します。

[法人名] 一般財団法人 ダム技術センター『ダムニュース』 編集事務局

[郵便番号] 〒110-0008

[住所] 東京都台東区池之端 2-9-7 池之端日殖ビル 2F

[担当者] 企画部 相良

[電話] 03-5815-4161

[FAX] 03-5815-4162

[電子メール] damnews@jdec.or.jp

図書販売

1. ダム技術
 - ・月刊誌 A4 判 12 部/年 年度契約（定期購読申込） 16,320 円（税・送料込）
購読期間：平成 30 年 4 月号（No. 401）～平成 31 年 3 月号（No. 412）
2. 多目的ダムの建設 平成 17 年版（全 7 巻）
 - ・平成 17 年 6 月発行 A4 判 88,200 円（税込・送料別）
3. RCD 工法技術の進歩
 - ・平成 17 年 12 月発行 A4 判 4,500 円（税込・送料別）
4. ダムの安全管理
 - ・平成 18 年 5 月発行 B5 判 2,000 円（税込・送料別）
5. 台形 CSG ダム施工・品質管理技術資料
 - ・平成 19 年 9 月発行 A4 判 2,000 円（税込・送料別）
6. 地質現象とダム
 - ・平成 20 年 6 月発行 A4 判 7,000 円（税込・送料別）
7. 改訂 3 版 コンクリートダムの細部技術
 - ・平成 22 年 8 月発行 A5 判 6,000 円（税込・送料別）
8. ダム工事積算の解説 平成 23 年版
 - ・平成 23 年 5 月発行 A4 判 1,900 円（税込・送料別）
9. 改訂版 巡航 RCD 工法施工技術資料
 - ・平成 24 年 2 月発行 A4 判 2,000 円（税込・送料別）
10. 台形 CSG ダム設計・施工・品質管理技術資料
 - ・平成 24 年 6 月発行 A4 判 3,000 円（税込・送料別）
11. ダム基礎における立体的岩盤透水性分布の把握手法
 - ・平成 25 年 5 月発行 A4 判 5,000 円（税込・送料別）
12. ダム技術 Q&A—総集編—改訂版 I
 - ・平成 27 年 3 月発行 A4 判 3,000 円（税別・送料別）
13. ダムの地質調査—ボーリング・調査坑・トレンチ—
 - ・平成 27 年 3 月発行 A4 判 6,000 円（税込・送料別）
14. ダム工事積算の解説（平成 28 年度版）
 - ・平成 28 年 5 月発行 A4 判 2,500 円（税込・送料別）

書店では販売をしておりません。

お申込みは、ダム技術センターへ、FAX または E-mail をご利用下さい。

申込用紙の形式は定めておりませんが、参考形式が必要な方は、当センターホームページにて、出版物の項目より PDF 形式でダウンロードする事が可能となっております。

〔法人名〕 一般財団法人 ダム技術センター 図書販売

〔郵便番号〕 〒110-0008

〔住所〕 東京都台東区池之端 2-9-7 池之端日殖ビル 2F

〔担当者〕 図書販売担当

〔電話〕 03-5815-4161

〔FAX〕 03-5815-4162

〔Web サイト〕 <http://www.jdec.or.jp/>

〔電子メール〕 books@jdec.or.jp

書籍注文書

一般財団法人ダム技術センター図書販売担当宛

FAX (03 - 5815 - 4162)

下記のとおり注文します。

NO	書籍名	部数
1		
2		
3		

*公/私どちらかに○をお付け下さい。 公→宛名(会社名) 私→宛名(申込者名)となります。		公・(宛名(会社名))	私・(宛名(申込者名))
申込者 (ご氏名)	ふりがな		
会社名			
事務所名・ 部署名等			
所在地	(〒 -)		
TEL		FAX	
E-mail			
通信欄			

- ◆ ご注文の商品は、3日～10日程度でお手元に届きます。
- ◆ 請求書、納品書、見積書は、商品とは別途郵送にてお届けいたします。(到着日は、商品と1日程度誤差あり)
- ◆ 代金お支払いについて、郵便振替時の手数料は当センターが負担いたします。なお、銀行振込でお支払いされる場合には、お手数ですがお振込日・お取扱銀行・請求書番号(請求書右上)・金額を必ず書面(FAXもしくは通知状)にてご通知下さい。
- ◆ 銀行振込の手数料は、お客様のご負担となります。ご通知がない場合、代金が振り込まれても未払い扱いとなり、後日再請求する可能性があります。ご協力のほど、よろしく願いいたします。
- ◆ 特定の様式による請求書等をご希望の際は、注文書、指定請求用紙などを同封の上、郵便もしくはFAX、E-mail等にて上記の問い合わせ先にお申し込み下さい。なお、郵便によるご注文の場合、商品到着までに通常より日数がかかりますのでご了承下さい。

[法人名] 一般財団法人 ダム技術センター 図書販売

[郵便番号] 〒110-0008

[住所] 東京都台東区池之端 2-9-7 池之端日殖ビル 2F

[担当者] 図書販売担当

[電話] 03-5815-4161

[FAX] 03-5815-4162

[Web サイト] <http://www.jdec.or.jp/>

[電子メール] books@jdec.or.jp